

東北地方西部等重力線図 (その1)

物理探鉱部

Résumé

Isogal Map of Western Area in Tōhoku
Region (Part I)

by

Geophysical Exploration Department

We planned to make an isogal map of Japan by gravity survey for the purpose of researching the under-ground structure. The map presented is a compiled one in the four areas of oil fields; namely the Northern and the Southern part of Tsugaru plain in Aomori Prefecture as well as Noshiro and Gojyōnome areas in Akita Prefecture.

等重力線図編纂要領

日本の地下構造を地質学および地球物理学的に解明するため、現在全日本の等重力線図の作成が行われつつあるが、本図は最近石油探査のために作成された下記諸地区の等重力線図を、その主旨にそつよう総合編集したものである。本図は青森県南津軽郡光田寺村川部駅前に

おける測定値 45.9 mg/l を基準として作成した。各地区間の連絡は片道測定が多いため器械のドリフトが極めて小さいので、1日に0.2 mg/l 程度以内は考慮に入れなかつた。本図は昭和25年度分のみで作成されたが、以後引続き各地においても等重力線図が作成されているし、またそれら各地区間の連絡のための測定も行われているので、引続きこの図面に連絡して等重力線図が作成される予定である。

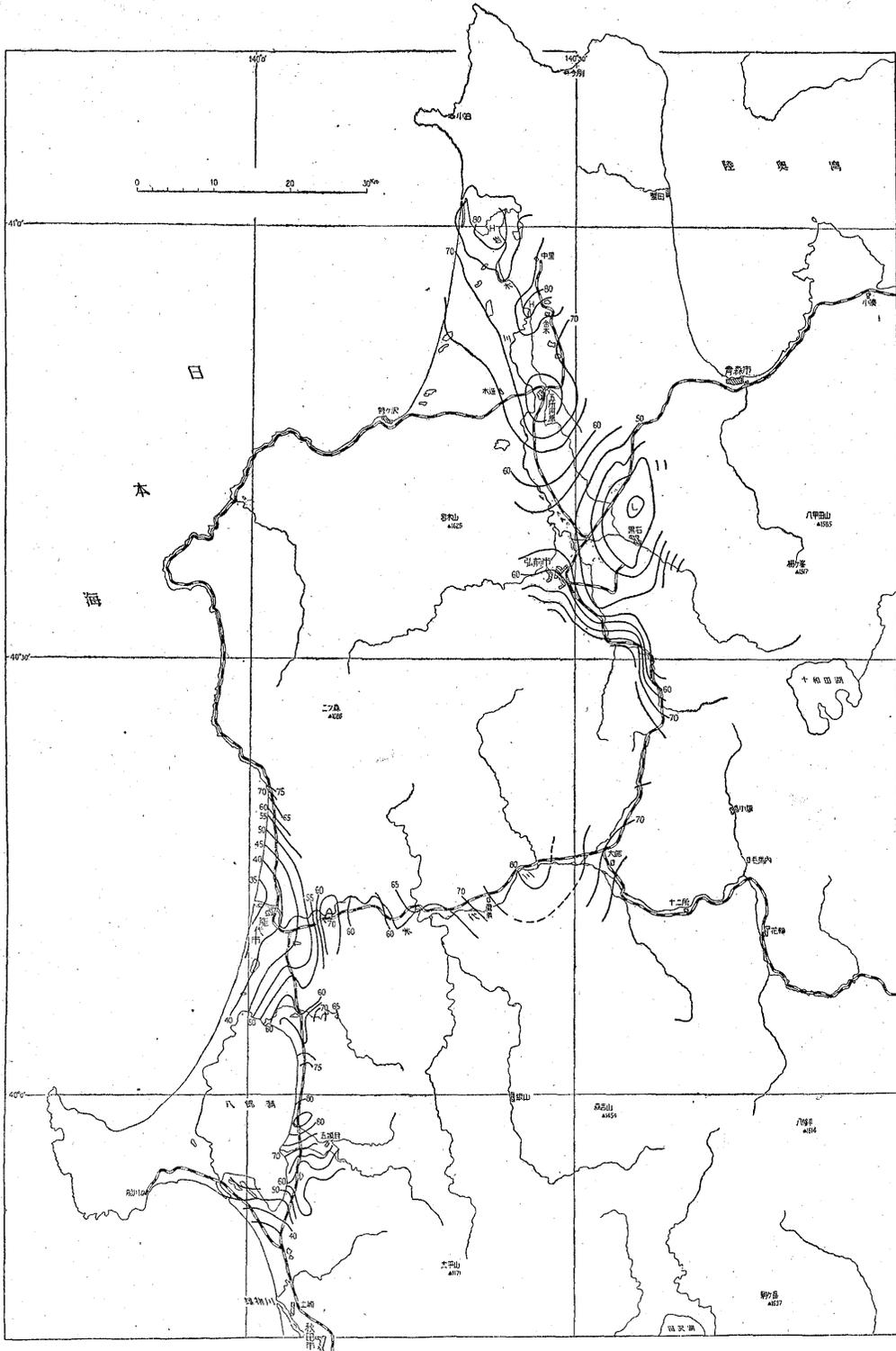
本図作成に当り、資料を提供され協力された帝国石油株式会社・青森県庁・日本鉱業株式会社に謝意を表す。

なお採用した調査地区の等重力線図には次の補正が行われている。

1. 器械のドリフトおよび天体潮の補正
2. 高度補正 $0.3086 \times h$ mg/l/meter
高度: h meter
3. ブーゲー補正 $-0.04185 \times \sigma h$ mg/l/meter
鉱石の比重 $\sigma = 2 \text{ g/cm}^3$
4. 緯度補正
5. 地形補正

(以上)

調査地区名	測定期間	使用器械	調査機関	調査担当者(所属)
青森県津軽平野北部	自 昭和25年8月12日 至 昭和25年9月8日	North American gravimeter AG-108	日本鉱業株式会社	片寄邦之(地質調査所)
青森県津軽平野南部	自 昭和25年7月1日 至 昭和25年8月11日	"	青森県庁	片寄邦之(地質調査所)
秋田県能代地区	自 昭和25年9月14日 至 昭和25年11月9日	"	帝国石油株式会社	松田武雄(地質調査所)
秋田県五城目地区	自 昭和25年 至 昭和25年	AG-107	帝国石油株式会社	加藤元彦(帝国石油)



第1図 東北地方西部等重力線図(その一)